

円山動物園 ニュースレター 遊びの広場をつくるう！



計画案がきました！

詳しい整備内容については、裏面をご覧ください。

札幌市では、円山動物園の西門近くに、子ども達が遊ぶことのできる広場を計画しています。

計画は、円山動物園職員と札幌市立大学の講師などをメンバーとする検討会を開催しながらすすめており、また、札幌市民の皆様からの意見・ご要望をお聞きするため、ア

ンケート調査のほか、イベント開催や園内でのニュースレター掲示を行っています。

この度「(仮称)円山動物園遊びの広場」の計画案がまとまりましたので、皆様にお知らせいたします。

遊びの広場の完成イメージ



※パースはイメージです。実際にできるものとは異なることがあります。

第3回円山動物園遊具広場検討会が開催されました

第3回円山動物園遊具広場検討会では、前半に遊具に関するアンケート調査の結果を報告し、後半に、最終案として提案する遊具と導入施設、ならびに計画平面図(案)についての説明を行いました。今回の検討会が最終回でしたので、計画の決定を目標に話し合いが行われました。

■意見交換会で出された主な意見やご要望

●動物園らしさについて

- ・園路に動物の足跡や歩幅がわかる工夫があるとよい。
- ・遊具につく動物のモチーフは、円山動物園にいる動物にしてほしい。

●休憩施設について

- ・パラソルではなく、取り外しできる仮設のテントを設置してはどうか。
- ・幼児の遊び場付近は、保護者が休憩する場所なので、

日陰ができる場所が必要ではないか。

●広場について

- ・芝生広場が望ましいが、排水状態が悪いので芝生に変わるものを検討してほしい。



業務に関する
問合せ連絡先

札幌市みどりの推進部みどりの管理課 (湯浅・長倉)
<業務受託会社> (株)ライヴ環境計画 (寺山・河村)

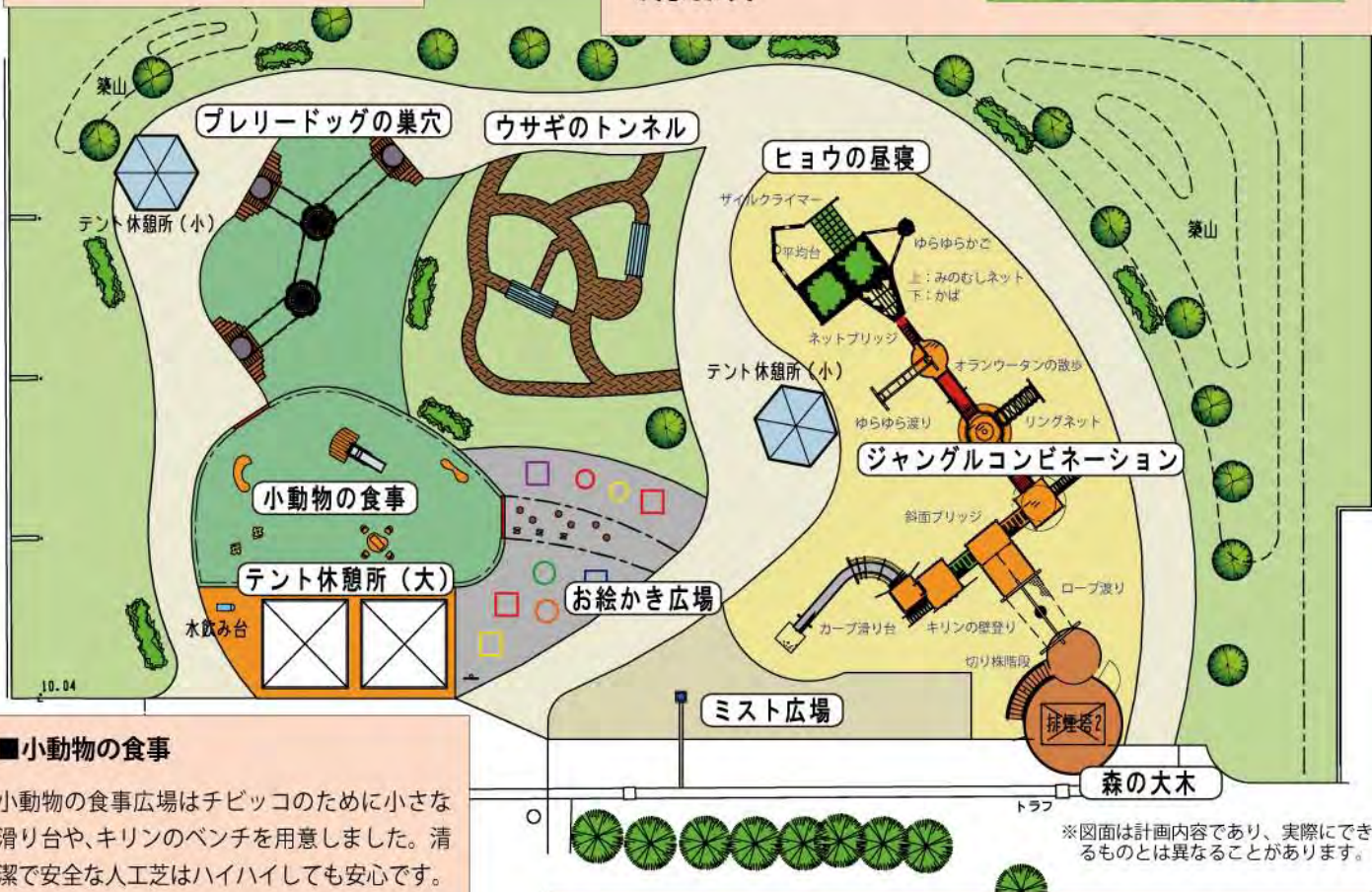
TEL 211-2525
TEL 204-7922

■プレーリードッグの巣穴とウサギのトンネル

プレーリードッグやウサギの暮らしを遊びの中に取り込んだ、トンネルや迷路の遊具があります。

■ヒヨウの昼寝

ヒヨウの昼寝には、ネット遊具で平均台やゆらゆら揺れるかごがあります。
一番高いネットから下をのぞくと、そこには大きなカバの背中が見えます。



■小動物の食事

小動物の食事広場はチビッコのために小さな滑り台や、キリンのベンチを用意しました。清潔で安全な人工芝はハイハイしても安心です。

■ジャングルコンビネーション



子供たちに人気のあった遊びの要素を取り込んだ遊具です。吊橋やロープ渡りにキリンの壁登りやゾウの滑り台があります。オランウータンのように木から木へと渡ったりして遊びます。

子供たちへのヒアリングを実施しました

円山動物園に隣接する児童会館の子どもたちに、遊具の人気投票を行いました。その他、札幌市内4カ所の保育園・幼稚園の指導者の方にアンケートを実施し、遊具についてのご意見をお聞きしました。



●子供たちの投票の様子

遊びの広場ができるまでのスケジュール

■平成23年度

第1回検討会

7月21日(木)開催
「遊具広場」の基本方針について話し合われました。

『遊びの広場』

イベント実施
7月30日(土)開催

第2回検討会

8月18日(木)開催
広場の使われ方、遊具の提案について話し合われました。

第3回検討会

10月26日(木)開催
今回のニュースレターで概要を報告しています。

詳細の設計

■平成24年度

工事着手
予定

飼育員さんから
ひとこと

「遊びの広場」の検討の過程は、円山動物園ホームページでも紹介していますよ！ぜひご覧ください。

http://www.city.sapporo.jp/zoo/b_f/playground.html